

平成29年12月27日

平成29年度 文書（地域史料）等保存活用研修会開催要項

1 趣旨

- (1) 長野県北部地震で被災した山村で、史料の調査・保存・活用に取り組んできた活動の事例等を通して、群馬県内の市町村の史料の保存活用についての関心を高め、古文書調査や整理についての効果的な手法を学ぶ。
- (2) 当協議会の本年度事業である「地域史料保存活用の手引き③—目録作成・装備・公開編—」の作成に合わせて、地域史料の保存活用の意義や具体的方法について理解を深め、市町村での取り組みに役立てる。

2 主催

群馬県立文書館

群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会（略称「群文協」）

3 対象者

- (1) 県内市町村文書事務担当者
- (2) 県内市町村文化財保護担当者
- (3) 県内市町村史(誌)編さん担当者
- (4) 県内歴史資料保存機関・図書館職員
- (5) 県文化財保護担当者、県文書担当課職員、県立文書館職員

4 実施期日

平成30年2月22日（木） 13:30～15:30（受付13:00～13:30）

5 会場

群馬県立文書館 3階研修室

6 日程及び内容

13:15～13:30 受付

13:30～13:35 開会行事（会長挨拶、講師紹介）

13:35～15:05 講演

演題 「古文書に歴史を語らせよ—起点としての史料調査・整理（仮）」

講師 中央学院大学教授／地域史料保全有志の会代表

白水 智 氏

15:05～15:20 質疑応答・意見交換

15:20～15:25 事務連絡

15:25～15:30 閉会行事

15:40～16:00 館内見学（希望者のみ）

7 応募方法

2月15日（木）までに必要事項（所属・職名・氏名、館内見学の希望）を記入した申込用紙を FAX または電子メールで下記へ送付する。

8 申込先及び連絡先

〒371-0801 前橋市文京町 3-27-26 群馬県立文書館（担当 武藤桂）

電話：027-221-2346

FAX：027-221-1628

電子メール：katsura-m@pref.gunma.lg.jp